

## 再評価結果（平成30年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：村山 一弥

事業名	一般国道55号 <small>あなん</small> 阿南道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 四国地方整備局	
起終点	自：徳島県小松島市大林町森ノ本 至：徳島県阿南市橘町青木	延長	18.4km			
事業概要	<p>一般国道55号は、徳島市を起点として小松島市、阿南市、美波町、室戸市などを經由し、高知市に至る延長約230kmの主要幹線道路であり、四国広域幹線ネットワークを形成する基幹動脈として、四国東南地域の生活や経済、観光の振興に大きな役割を果たしている。</p> <p>阿南道路は、小松島市大林町を起点とし、阿南市橘町に至る全長18.4kmの国道バイパスであり、小松島市及び阿南市中心部における交通混雑の解消と交通安全の確保を図るとともに、周辺道路網と一体となつて、阿南市以南から県都徳島市方面への交通を円滑に導くことを目的としている。</p>					
S48年度事業化	S52年度都市計画決定 (H15年度変更)	S57年度用地着手	S62年度工事着手			
全体事業費	約846億円	事業進捗率	約80%	供用済延長	17.2km	
計画交通量	7,700~18,100 台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	総費用 (残事業)/(事業全体)	総便益 (残事業)/(事業全体)	基準年		
	(残事業)	126/1,606 億円 事業費：111/1,445 億円 維持管理費：14/161 億円	245/3,142 億円 走行時間短縮便益：200/2,632 億円 走行経費減少便益：33/388 億円 交通事故減少便益：12/123 億円	平成29年		
感度分析の結果	<p>(事業全体) 交通量：B/C=1.8~2.1 (交通量±10%) (残事業) B/C=1.5~2.5 (交通量±10%)                  事業費：B/C=1.9~2.0 (事業費±10%) B/C=1.8~2.1 (事業費±10%)                  事業期間：B/C=1.9~2.0 (事業期間±20%) B/C=1.9~2.1 (事業期間±20%)</p>					
事業の効果等	<p>阿南道路は四国広域幹線ネットワークの基幹動脈を形成することにより、地域の活性化を支援するとともに都市間の所要時間短縮や救急医療や災害時の代替路形成、県南部の観光支援など重要な役割を担う。</p> <p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道等の年間時間損失の削減が見込まれる</li> <li>・現道等における混雑時旅行速度20km/h未満である区間の旅行速度の改善が見込まれる</li> <li>・所要時間の短縮により路線バスの利便性向上が見込まれる</li> <li>・徳島阿波おどり空港（第3種空港）へのアクセス向上が見込まれる</li> </ul> <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要港湾徳島小松島港へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>・県南部における農林水産品（阿波尾鶏、ニンジン、キュウリ、アワビ、伊勢エビ等）の流通の利便性向上が見込まれる</li> </ul> <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・徳島地方生活圏（徳島市）から南部地方生活圏（阿南市）を最短時間で連絡する路線を構成する</li> <li>・美波町から日常生活圏中心都市である阿南市へのアクセス向上が見込まれる</li> </ul> <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・辰巳工業団地、大湊新浜工業団地、わじき工業団地、徳島県南部運動公園の整備や展開を支援する</li> <li>・徳島県LEDバレイ構想を支援する</li> <li>・観光資源が多くある県南部へのアクセス向上が見込まれる</li> </ul> <p>⑤安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県南部の三次医療施設（徳島赤十字病院）カバー圏の拡大が見込まれる</li> </ul> <p>⑥安全な生活環境の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道が無い区間への歩道設置が見込まれる</li> </ul> <p>⑦災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現国道55号は第一次緊急輸送道路に位置づけられている</li> <li>・現国道55号が通行止めになった場合の代替路線を形成する</li> </ul> <p>⑧地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2排出量の削減が見込まれる</li> </ul>					

⑨生活環境の改善・保全

- ・ NO2 排出量の削減が見込まれる
- ・ SPM 排出量の削減が見込まれる

⑩その他

- ・ 阿南道路への交通転換により、現道区間における交通安全性の向上が見込まれる

関係する地方公共団体等の意見

・ 徳島県、阿南市、国道 55 号バイパス建設促進県議会議員協議会等より、本事業の整備促進について、積極的な要望活動が続けられている。

・ 徳島県知事の意見

「一般国道 55 号 阿南道路」の事業を継続するという「対応方針（原案）」については、異議ありません。「一般国道 55 号 阿南道路」は、四国広域幹線ネットワークを形成する基幹動脈として、四国東南地域の生活や経済、観光の振興に大きな役割を果たしております。このうち阿南道路は、小松島市及び阿南市中心部における交通混雑の解消と交通安全の確保を図るとともに、周辺道路網と一体となって、広域的な交通ネットワークを形成する重要な道路であります。

このため、引き続き、コスト縮減を図り、平成 31 年度の「那賀川大橋」区間の 4 車線化完成に向けた事業推進をお願いします。

事業評価監視委員会の意見

- ・ 「事業継続」とする事業者の判断は「妥当」である。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 平成 23 年 7 月 日和佐道路 全線開通
- ・ 平成 12 年 12 月 橋湾火力発電所全機運転開始

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・ 昭和 48 年度に事業化、用地進捗率 87%、事業進捗率 80%（平成 29 年 3 月末時点）
- ・ 平成 5 年度：阿南市那賀川町中島～阿南市西路見町江川 延長 2.1km（2/4）部分開通
- ・ 平成 12 年度まで：小松島市大林町森ノ本～阿南市那賀川町中島 延長 6.9km（4/4）部分開通
- ・ 平成 19 年度まで：阿南市西路見町江川～阿南市津乃峰町西分 延長 6.5km（2/4、4/4）部分開通
- ・ 平成 25 年度：阿南市津乃峰町西分～阿南市橋町大浦 延長 1.7km（2/4）部分開通
- ・ 平成 27 年 3 月：四国横断自動車道 徳島 IC～鳴門 JCT 間 L=10.9km 開通
- ・ 平成 27 年 4 月：国道 55 号（小松島市大林町字宮ノ本～阿南市津乃峰町東分間 L=13.5km）徳島県へ移管

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・ 平成 31 年度：阿南市那賀川町中島～阿南市西路見町江川間 延長 2.1km（4/4）開通予定

施設の構造や工法の変更等

- ・ 今後も新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理を考慮した構造の採用等、総コストの縮減に努めていく。

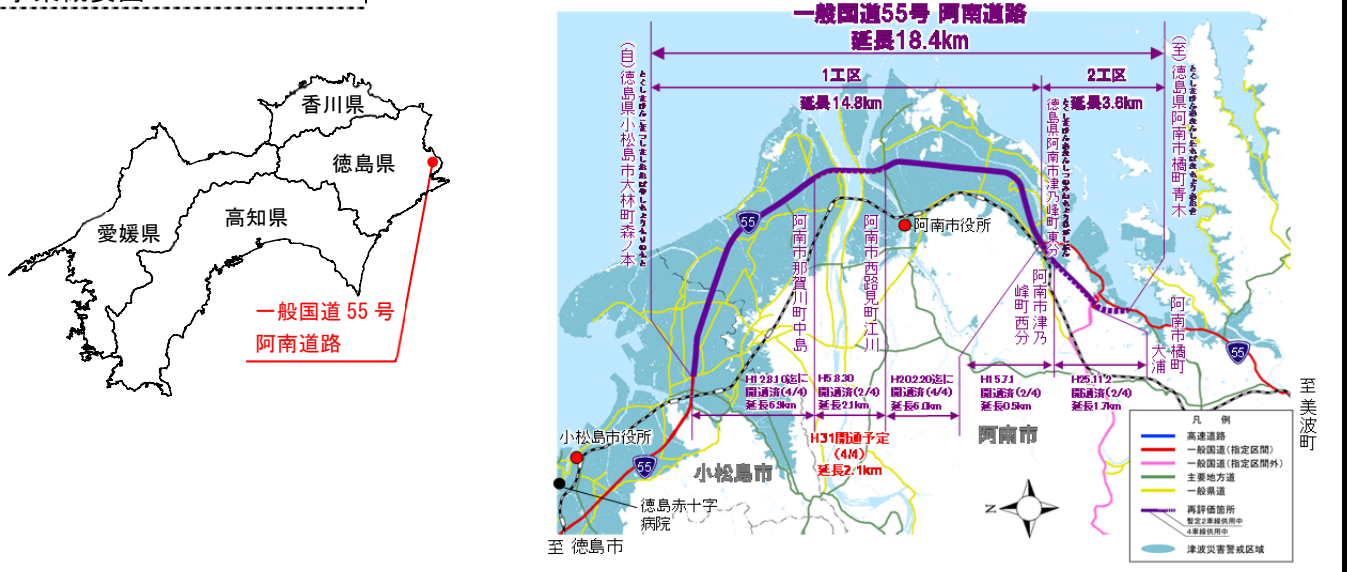
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

- ・ 以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。  
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。